臺灣日日新報

本日六頁

連日活潑眞摯な審議 決戰議會快速調

今月末議了・自然休會か

[illegible]

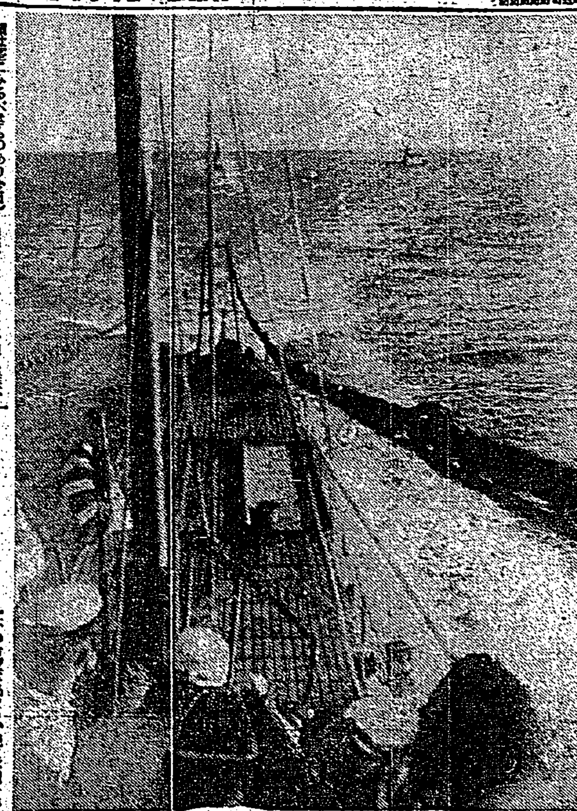
志願兵の成果見て 臺灣徵兵制考慮

齋藤總務長官言明す

[illegible]

山本氏 [illegible]

齋藤長官 [illegible]



波浪を蹴つて航行する我が潜水艦隊（海軍省許可濟第一〇一號）

けふ大詔奉戴日

詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有衆ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ衆庶ハ各〻其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ

抑〻東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提携スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未タ牆ニ相鬩クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ增強シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ回復セシメムトシ隱忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益〻經濟上軍事上ノ脅威ヲ增大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衞ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

御名御璽

昭和十六年十二月八日

漁業條約、北樺太石油

外相言明 目下交捗中である

衆議院豫算總會

【東京發】七日の衆議院豫算總會は午後一時十八分開會 [illegible]

馬場元治氏（長崎）日ソ關係の現狀如何、漁業條約交渉經過如何

谷外相 漁業條約は現在交渉中であり、內容は說明出來ない

馬場氏 本年中に本交渉は成立する見込みか

外相 暫定交渉は本交渉が出來るか出來ぬかといふことと別である、現在協定がまだ出來ないので延行して行つてゐるので

馬場氏 北樺太石油は現在どうなつてゐるか

外相 北樺太石油も目下交渉中の問題である

馬場氏 敵國輿論の動向について知りたい

奧村情報局次長 [illegible]

馬場氏 [illegible]

藏相 [illegible]

山本粂吉氏（茨城）[illegible]

井野農相 [illegible]

山本氏 [illegible]

齋藤臺灣總務長官 [illegible]

ガダルカナル島の米軍陣地を爆撃

【リスボン六日發同盟】ワシントン來電、米海軍省は日本軍部隊が四日夜再びガダルカナル島の米軍陣地を爆撃した旨發表した、但し右爆撃による損害、死傷者等については一言も觸れなかつた

國府自强の經濟政策

帝國に國府深甚の謝意

【南京六日發同盟】[illegible]

儲備券に不安なし

國府周財政部長言明

【上海六日發同盟】[illegible]

船保有は開戰時同量

造船の技術低下せず

【東京電話】[illegible]

寺島遞相答辯要旨 [illegible]

武井海軍經理局長 [illegible]

那須兵務局長 [illegible]

黑澤西藏氏（北海道）[illegible]

那須兵務局長 [illegible]

黑澤氏 [illegible]

青木大東亞相 [illegible]

川副隆氏（佐賀）[illegible]

遞相 [illegible]

衆院質問者を決定

[illegible]

掛聲のみの米英

重慶の憤激極點に達す

【ブエノスアイレス六日發同盟】[illegible]

未曾有の死鬪展開

ドネツ中流の攻防戰

【ストツクホルム六日發同盟】[illegible]

赤軍上陸企圖また失敗

【ベルリン六日發同盟】[illegible]

チュニジア樞軸軍 重要陣地を奪取

【ローマ六日發同盟】[illegible]

佛側政權最高主權者にジロー就任

【リスボン六日發同盟】北阿佛軍總司令官ジローは今回「フランス帝國會議」を廢止し新たに戰爭委員會を設置したがアルジニー來電によれば六日ジローは正式に行政主權者並に最高司令官に任命されたと言はれる、右は去る二日行はれた最後のフランス帝國會議において決定されたもので從來高等辨務官の各權と戰鬪權を切り離してゐたジローはこれによつて名實共に全佛領北阿の最高主權者になつたものと見られる

英勞働者の罷業

【リスボン六日發同盟】ロンドン來電＝英國勞働省は六日一九四二年の英國に於ける勞働者罷業件數一、二八一、罷業參加勞働者數四十四萬五千、罷業による喪失勞働日數は百五十三萬日に上つたと發表した、この數字は一九三七年以來最高のものである

米軍コンゴー到着

【ブエノスアイレス六日發同盟】ワシントン來電＝米國陸軍省は最近米軍部隊が西亞のベルギー領コンゴーに到着した旨六日發表した

佐治專賣局長 屏東支局視察

【屏東電話】佐治專賣局長は臺東廳下の初巡視を終り屏東郡內初巡視のため、臺東廳を經て六日午後二時東港、竹田を經て來屏し市役所、郡役所、屏東支局を視察の上同五時十分屏東驛發で高雄に向つた

潜水艦の脅威增大

米海事委員會委員長警告

【ブエノスアイレス六日發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

皇軍の赫々たる戰果に感謝し

國債を買ひませう！

統制會　日本勤業　[illegible]

鼻の惡い人は

—必ず頭が惡い—

●手輕に治したい方へ無代進呈

[illegible]

公論 二月號

特輯 印度事情調查

地政（小牧）・經濟（二宮）・資源（山本）

政治（伊東）・文化（坂本）・民族（網本）

創作 日本武尊　志村陸城

日本政治の大道　佐藤清勝

昭和戰爭經濟史…西谷彌兵衞

日本言論の性格…井澤弘

生產力の增進…花見達二

科學技術問題…富塚清

戰爭と維新…滿田巖

帶刀奉皇論…本間憲一郎

七百年悲史（急）…三浦義一

文學維新（創作論文懸賞募集）

第一公論社

青春の花道　伊藤松雄著　B6判　三一七頁　定價一圓八十錢　〒各十二錢

甘く美しく笑ひと涙の中に青春の希望と幸福と職業とを求むる若き女性の愛を描く

南の凱歌　新婚の街道　嵐の合唱　娘たちの理想　風の舞曲　空の花嫁　砲金の指輪　好述傳

消え行く灯　虹を描く街　襲擊隊秘錄　町人八幡船　民兵誠心隊　富吉捕物帳　武門血笑記　かみなり旗本

東京・神田・錦町一丁目十一番地　奧川書房

機械化

青少年の國防科學雜誌

興味ある、ためになる皆樣の雜誌です。全國發賣中！スグ書店へ

財團法人 機械化國防協會主宰

26號 特價60セン 〒4

各國の新兵器特輯　戰車篇・航空機篇・火砲篇・聽音機篇

發行所 山海堂出版部

國民兵器讀本　陸軍少佐 莊司武夫監修　鎌倉昇著　B6判二七〇頁 寫眞六十五枚入　定價二・〇〇 〒十五

大東亞戰爭に赫々たる戰果を擧げてゐる我が日本の兵器は如何なるものであるか？全國民必讀の書だ！

最新刊　レオナルド・ダ・ヴィンチ傳　イタリヤ大使館推薦　高垣［illegible］譯

現代科學の父、イタリヤの生んだ偉人の足跡を偲び、科學日本の建設の糧と致しませう。　美裝函入　定價二・二〇 〒十五

最新刊　少年少女　國民機械工本 —模型百餘種の作り方—　（三・四年用）（五・六年用）　各七〇錢 〒十五

キカイノオリガミトキリヌキ　上・中・下　各四十五錢　送料十五錢

未來の地下戰車長　定價一・六〇 〒十二錢

科學小說 亞成層圈　北村小松著　定價一・六〇 〒十二錢

日本發明科學者傳　定價一・八〇 〒十二錢

東京・神田・神保町　振替東京二六九一　山海堂出版部

和鋼和鐵　陸軍大佐 前田六郎著　定價 二・二〇

特殊な日本刀を始め多くの武具、機器等の原料を供給して世界に冠絶する日本古來のタタラ吹製鋼法の沿革、砂鐵の本質、和鋼の特徴及その製法と改良に亘つて詳述す。（技術新書新刊）

抵抗熔接の理論と應用（一）　日立製作所 三浦宏著　定價 一・八〇

抵抗熔接に關する諸外國の資料を蒐集し著者の現場における經驗を基として、その發達史から理論と應用を、各種の實例・圖版を挿入して懇切に解說す。（技術新書新刊）

茶の科學　定價 一・五〇

茶の科學性を一般向に平易に說いたもので茶の種類、各國に於ける生產狀態から茶樹栽培法及各種茶製造法をあげ、茶の主要成分やその藥學的效果を日常生活と結んで親しみ深く說いたものである。（科學新書新刊）

鏡の前の外科醫　定價 二・二〇

本書は墺邦伊太利國立聯合病院外科醫長の手記風に書かれた回想錄で、患者の微妙な心理を巧みに描いて醫者の責任感と正しい醫道の本義を明示したものである。紙背を通して著者の誠實さが美しく輝いてゐる。

科學者ヘルムホルツ評傳（一）　宮入慶之助譯　定價 二・二〇

レオ・ケーニヒスベルゲル原著（全三卷）十九世紀の偉大なる科學者ヘルムホルツの相貌を通して物理多彩の業績を辿り生活と共に科學する一般の關心を啓發し、戰時下國民の規範を探らんとするもので日常生活に親しみ深く譯文は平易流暢を極めてゐる。

河出書房　東京・日本橋・通三

比律賓產業の重要性

比律賓經濟再建への臺灣農業技術の貢獻

大東　亜戦争前迄の比律賓の経済は米国無しに考へる事は出来無かつた、然し今や米国の魔手より脱出した比島経済はその独自性を遺憾無く発揮して新たなる発展をして将来に展望されて居ると云つても過言では無いだらう

勿論かかる発展への道程が生やさしいものでは無く大東亜共栄圏の一環としての比律賓の自給自足的見地より、比島経済の再建が云ふが [illegible]

[illegible] 殺されて居たか？それを限られた極少の範囲に [illegible] いとしても、比島五大産物と目せられる砂糖、古々椰子、マニラ麻、煙草及び木材は、悉く農産物であつて、従来の比島がその生活を殆んど之等農産物の上に置いて居たと云つても過言では無く、又将来も之等が比島自身を安定し、或ひはそれ等の産業上に占める地位は並々ならぬ物であると云ふ事が明かである

併し　ながら比島がアウタルキヤを確立する為めには先づその食糧問題を解決せねばならない [illegible]

經濟　[illegible]

從來　比島の生命と云はれた [illegible]

米と　[illegible]

蓬萊米比島へ　〃新生比島の建設は農業の確立から〃 [illegible]

食糧戰必勝體制へ驀進

米糖立體增收檢討

米、甘蔗への灌漑問題

本社主催座談會（六）

本社　[illegible]

灌漑用水は調査中

中林技師　[illegible]

陸稻　[illegible]

給水　[illegible]

陸稻と雜作の灌漑

從來　[illegible]

水稻　[illegible]

比島產業の劃期的轉換

鑛產物－金鑛から銅鑛へ

農產物－甘蔗から棉花へ

農學博士　佐多長春

大東亜共栄圏　[illegible]

米色から日本色へ

棉花栽培　[illegible]

纖維資源　[illegible]

比島の棉花

[illegible]

水產臺灣の飛躍

決戰下に期待甚大

比島水產業の本格的登場

戰前　[illegible]

一、概況

二、重要漁場

三、主要なる漁法と漁獲物

四、養殖と製造

五、邦人水產業

經驗　[illegible]

前途輝く比島の棉作

指導者敢闘

比島　に於ける棉作は [illegible]

富士書店

海を照らす人

支那語自在

不知火日記

[illegible]

結核症に

ダイレクト

[illegible]

製法特許

榮養　胃腸

強力メタボリン錠

ビタミンB1は胃腸筋壁の緊張を恢復し食慾不振、胃腸アトニー、蠕動減退等胃腸症状を解消し……

膵臓を賦活し脂肪吸收を促進し、助成酵素として含水炭素の消化を増強せしめ、以て榮養素の吸收を良好ならしめ所期の目的を達せしむ。

【適應症】胃腸アトニー、食慾不振、熱性・消耗性疾患時、妊娠・授乳時の榮養補給、脚氣・神經痛等に……

V・B1含有量　一錠中〇・五ミリグラム

★一〇〇錠　三〇〇錠

武田發賣品

働かう！

爽かな匂ひは

日々愉快に

能率增進！

伊豆椿

ゴールドポマード

[illegible]

齒痛ナラ

齒痛良藥

今治水！

一滴二滴…スツト鎭る

有難さ！嬉しさ！

定價　二十五錢　三十五錢　全國藥店にあり

ぜん息・神經痛や

中風・高血壓

不治でない

原因から治療する

今澤博士の新しい療法

[illegible]

み民われ必勝へ皆働

勝ち抜く大東亞戰爭

皇國勤勞觀に徹して

我ら一億人の勤勞のために働く……それは米英撃滅だ、[illegible]大東亞戰爭を勝ち抜くべく一億一心全力奉公に邁進しつつあるとき若しこれ以上働かずとも食へるといふ安易な考へを抱く者がありとすれば彼等の戰爭觀はまさに米英的と指彈したい、決戰下、米一粒、石炭一塊でも餘計に生産を期するには私たちは今よりも一層働くことが必要であり、それには國民が大御代に生を享けたみ民われの感激を以て勤勞を國家のものであるといふ日本的勤勞觀に徹せねばならない、まして人手不足をかこつて猫の手でも借りたいけふこの頃徒食する有閑者がありとすれば彼等を國家の要請する[illegible]に狩り出さねばならない、國民皆勞の叫ばれるのもここにある、『さあ皆で働かうそれには國民の一人々々が勤勞の誇りを持て……』と[illegible]は時局を念ふ熱情をこめて交々と左記の如く語つた

國家に捧ぐ勤勞

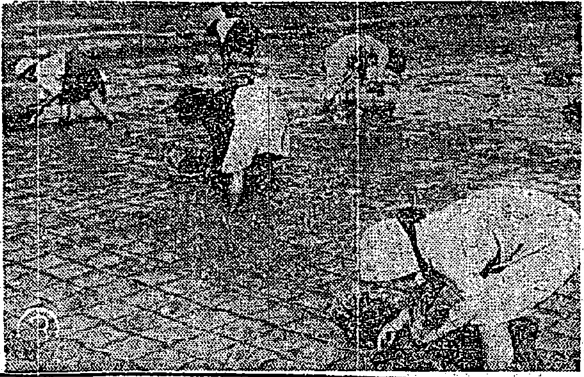
今時「勤勞」つまり「働く」ことを説明し認識する人があるとしたらそれこそ從來の個人本位の考へ方から未だに抜け切れない人だと言つてよい、明らかにこの考へは勤勞することを單に賃金を得るための手段に過ぎないとする米英的勤勞觀から來る誤つた認識である

皇國民 の國家の要すべき[illegible]

[illegible]

臺灣と 内地とでは[illegible]

[illegible]



寫眞（1）戰ふ少年工（2）機械娘（3）豐稔の歡び

増産敢闘、戰士の群像

必勝・戰ひ抜く職場戰場

[illegible]

日本的 [illegible]

[illegible]

皆働の [illegible]

[illegible]

「戰ふ少年工」 [illegible]

[illegible]

「豊稔の歡び」 [illegible]

[illegible]

「機織娘の歌」 [illegible]

[illegible]

頑張れ二百卅億貯蓄

米英撃滅へ總進軍

生産増加生活費切下げ

一、出稼雑役で三萬圓

[illegible]

二、官吏で義務貯金を引出さずに一萬圓貯金

[illegible]

三、國民學校三年生のよいこどもが貧しい家計を助け、學費を納め乍らも愛國貯金

[illegible]

戰時増産と勞力増强

―喫緊、勞務管理の高度化―

臺北帝大教授　今西庄次郎

一

現下の生産問題の中心が勞務對策にあることは萬人の認める所であらう、而して一部の人は此點を次のやうな方向から説明せんとする[illegible]

一般企業の [illegible]

[illegible]

二

戰時生産と [illegible]

量的増强と [illegible]

質的増强は [illegible]

精神的な對策 [illegible]

[illegible]

三

[illegible]

政策論として [illegible]

勤勞鼓吹に [illegible]

臺灣の勞務 [illegible]

[illegible]

四

最後に臺灣 [illegible]

臺灣に對する [illegible]

[illegible]

絶望の抗戰　苦悶の重慶

投降の飛行將校陳弗之手記

[illegible]

ビルマ敗退 [illegible]

抗戰の前途 [illegible]

軍需資材の [illegible]

營業不良に [illegible]

共産黨を [illegible]

在支米空軍 [illegible]

日本軍に感服 [illegible]

[illegible]

緬甸路完封の窮状

深刻、軍需資材の缺乏

政治の實權 [illegible]

米英の傀儡 [illegible]

物價は急騰 [illegible]

[illegible]

國共宿命の相剋

重慶軍怨嗟の的、米空軍

[illegible]

補助貨の動員

一錢銅貨や白銅貨

＜供出協力の御奉公を＞

[illegible]

（臺銀國庫部長大野氏談）

大東亞戰爭日誌 昭和十八年一月中

新春早々贛州を猛襲

一月二日 支那派遣軍報道部發表＝輝かしき昭和十八年の元旦早々わが陸鷲部隊は戦爆連合の大編隊をもつて贛州（江西省南部）を急襲し、同地飛行場ならびに贛州對岸の軍需品倉庫を爆擊、多大の損害を與へ全機無事歸還せり

永安を爆擊

一月二日 支那派遣軍報道部發表＝一月二日わが陸鷲の戦爆連合大編隊は[illegible]を冒して永安の上空を壓し永安市内の敵倉庫および彈藥倉庫並に軍事工場群を求めて攻擊、これを爆碎あるひは炎上せしめ全機無事歸還せり

海鷲メラウケを攻擊

一月四日 大本營發表＝

一、ニューギニア島方面帝國海軍航空部隊は舊臘三十日、三十一日兩日にわたり同島南部メラウケを攻擊し建設中の敵航空基地を破壞しその使用を不能ならしめたり

二、ニューブリテン島、ソロモン群島方面所在部隊は舊臘一日以來一月二日迄にムンダ、ラバウル、スルミ方面に執拗に來襲せる敵機延數五十數機を擊退せり、特に一月二日ムンダに來襲せる敵機は二十數機にして我が地上砲火によりその六機（內不確實二機）を擊墜せり、

三、鳴神島方面帝國の海軍航空部隊は舊臘三十日より一月一日にわたり來襲せる敵機と交戰し敵四發重爆五機を擊墜せり

同方面所在部隊は地上砲火によりB二五、一機を擊墜せり

桂林、韶關、樂昌を爆擊

一月五日支那派遣軍報道部發表＝一月四日わが陸軍航空部隊は戦爆連合の大編隊を以て桂林上空を壓し敵飛行場附屬施設を爆碎せり、又同日他の一隊は韶關（廣東北方約二百七十粁）及び樂昌（韶關北方約五十粁）を急襲敵軍事施設を爆碎或は炎上せしめ全機無事歸還せり各地とも敵戰機の邀擊に反擊し來るものなし

韶關を連續急襲

一月六日 支那派遣軍報道部發表＝一月五日我が陸軍航空部隊は同日に引續き大編隊を以て韶關を急襲し猛烈なる地上砲火を冒して同市の敵軍事施設を爆碎或は炎上せしめたり、我が一部は敵彈を受けるも全機無事歸還せり

敵機三十七を擊墜破

一月十二日 大本營發表＝帝國陸軍航空部隊は南太平洋方面に於て優勢なる敵と交戰しつつ我が地上作戰及び海上輸送に協力しつつあり、昨年十二月末より現在までの戰果左の如し

一、敵飛行機に與へたる損害 擊墜三十四、地上擊破三機

一、我方の損害 自爆及び未だ歸還せざるもの十[illegible]

一月十四日大本營發表＝中支那方面帝國陸軍部隊は昨年十二月下旬より敵第五戰區李宗仁麾下の約五師を大別山系に包圍しこれに大なる打擊を與へその主要據點を覆滅せり、判明せる戰果左の如し

一、敵に與へたる損害（一）遺棄死體約六千五百（二）俘虜約一千五百（三）主なる鹵獲品、火砲九、重機關銃四十五、小銃二千四百

二、我方の損害、戰死三十

北支軍一年間綜合戰果

一月十六日 北支軍では昨年一ケ年間の綜合戰果を次の如く發表した

交戰回數二七、四一九交戰敵兵力（延數）三、四三二、八五〇敵遺棄死體一四四、一、〇〇六、[illegible]九四、五六三、鹵獲品山砲一、迫擊砲六八〇、重機一九二、輕機一、五四三、小銃八四、九九九、俘虜人員（十二月中の一部を含まず）六九、五二二

敵機四十二を擊墜破

一月十六日 大本營發表＝一月五日以降同十一日迄に於ける帝國海軍航空部隊の戰果左の如し

一、ソロモン方面航空戰、擊墜破せる敵機二十一機、我が方の自爆及未歸還機三機

二、ニューギニア方面航空戰、擊墜破せる敵機二十一機、我が方の自爆及未歸還機六機

フエンニイ チツタゴンにて二十四機擊墜破

一月十九日 大本營發表＝帝國陸軍航空部隊は一月十六日[illegible]飛行場、一月十七日フエンニイ及びチツタゴン兩飛行場を攻擊せり戰果左の如し

一、敵機に與へたる損害、[illegible]フエンニイに於て擊墜四機、地上擊破七機

二、炎上せしめたる敵軍事施設、フエンニイ五ケ所、チツタゴン四ケ所

三、我方の損害 未だ歸還せざるもの一機

海鷲ラビを攻擊

一月二十一日 大本營發表＝

一、帝國海軍航空部隊は一月十五日ソロモン群島方面の航空戰に於て敵機十六機を擊墜せり、我が方未歸還機二機

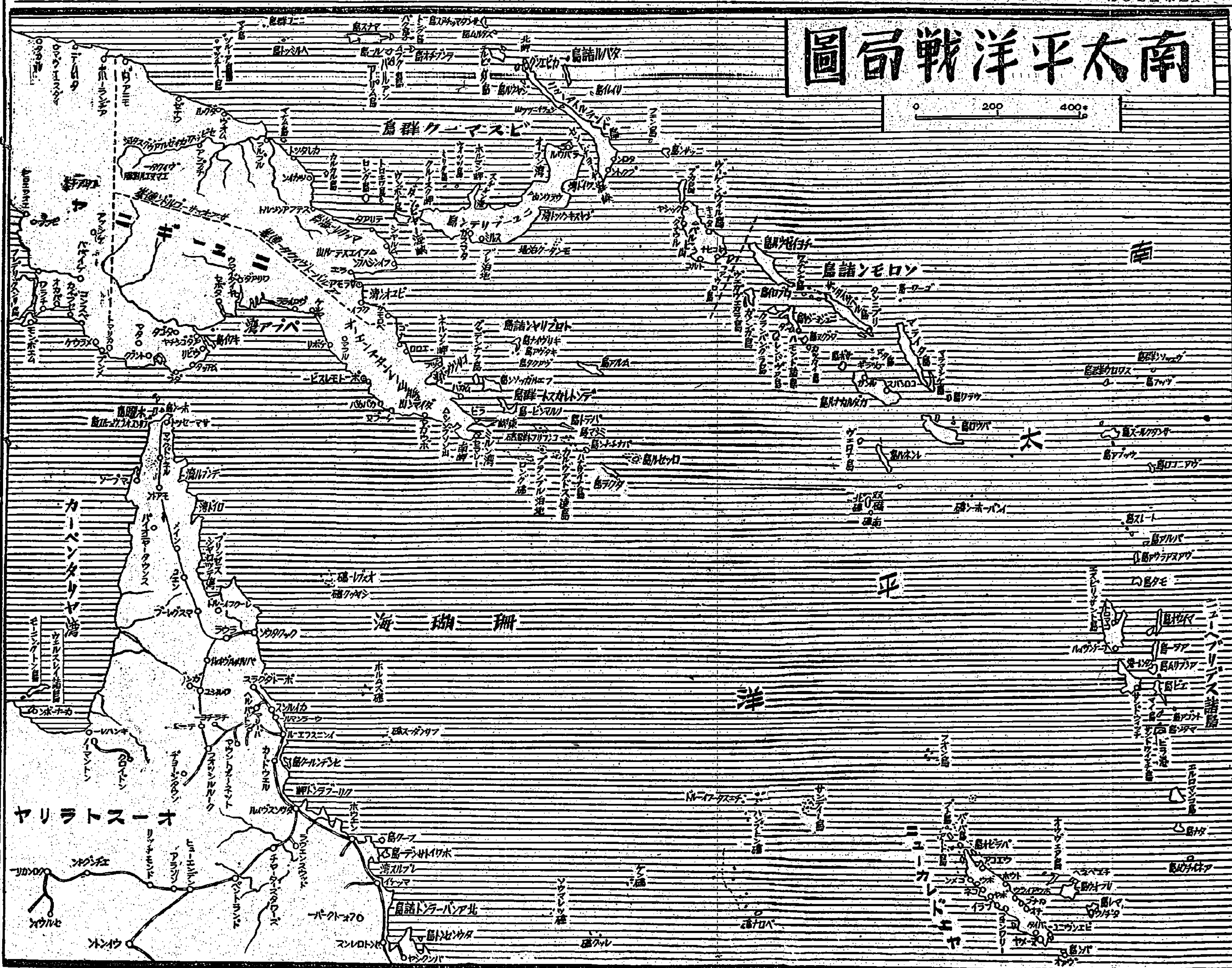
二、帝國海軍航空部隊は一月十七日ニューギニアの敵航空基地ラビを攻擊し左の戰果を收めたり

一、飛行機擊墜破十二機（內大型六）

二、軍事施設、地上砲火陣地十數箇所

[illegible]なし

南太平洋戦局圖



支那民衆・禍ひの米空軍
荒鷲猛爆下の桂林、韶關

【國東京電話】新年劈頭、我が荒鷲の巨彈の洗禮を受けて軍事施設、飛行場を木つ端微塵に爆碎された韶關、桂林、贛州、衡州、永安等の各都市では身に沁みる寒氣と共に甲斐なき抗戰の報いられぬ苦衷に[illegible]空の惡が日に増し募りつゝあると云はれるが斯かる無辜の民衆の苦しい苦しみは[illegible]居住者と雖も當然銘記すべきでないとともとよりである、然しながらこの苦悩を脱して米英の走狗重慶への依存を清算し、南京政府の大旗の旗の下に支那四億の民衆が翕然と集まり來る時こそはじめて大東亞共榮の大道は燦然と開けて來るのであり、それまでは敵地區の[illegible]は更に一層深刻化するであらうことは明かである、それは兎もあれ、今ここに最近入手した敵側の報道が傳ふる我が爆擊下の桂林、韶關の近況を紹介してみよう

桂林

桂林は米空軍の對日前進據點として又、西南各省の通過地として大東亞戰爭後非常に有名になると共に、その重要さを加へた街である、米空軍が通常使用してゐる飛行場は市の南門を出て南西の方角にあるがこのほかに民間飛行場が市の[illegible]郊外にあり、之は軍用飛行場に較べて規模は小さい、更に第二の[illegible]に備へるための小さな[illegible]があるが[illegible]されてゐない、[illegible]四日の我が空襲の[illegible]軍用飛行場[illegible]を完膚なきまでに[illegible]したのである

桂林は[illegible]に見て[illegible]には[illegible]出來てゐる、市の四周の丘陵には至るところに完全な防空壕が掘られてあるといふ、米空軍さへこの地を使用しなければ全く無用の施設なのだ

戰爭が[illegible]桂林の人口は[illegible]約十數萬に過ぎなかつたがその後[illegible]の一途を辿り、遂に昨年七月には三十萬を突破し[illegible]に[illegible]してゐる、[illegible]の不足は勿論、この街[illegible]に[illegible]を[illegible]した十年間林[illegible]のは左の如くである

桂林の風景は[illegible]天下に著名であつただけに山水の美に[illegible]惜しむらくは[illegible]の名を表示するに、此の時代に桂の木が[illegible]であつたがその[illegible]に依つてこの[illegible]了つたのである[illegible]人に[illegible]に自ら[illegible]る所が多い、自分は桂林の[illegible]十年計畫を提唱するのであるが先づ市郊外に[illegible]桂の木を[illegible]せしめるため、[illegible]十五萬株づつの植林を行ひ十年に[illegible]を完成せしめたいと思ふ、この自分の希望を省政府は市政府に[illegible]へ、又農林局、西南大學、[illegible]にこの事業に協力したらばその實現は決して難しくない、各位の努力に依つて桂林の街に桂の香が漂ふ千年の勝地となることが出來れば[illegible]ではなからうか

韶關

韶關は[illegible]の省府であると共に[illegible]七戰區司令部所在地であると共に省政府は同方面の戰局が緊迫化すれば同市四方約百粁の[illegible]の土地に[illegible]と共に市民の[illegible]を行ひ、物資の[illegible]を[illegible]としてゐる、昨年六月の我が南支[illegible]作戰の際にも[illegible]に依つて各[illegible]を[illegible]した、[illegible]の[illegible]もさうであつた、同市の[illegible]

市長、[illegible]の指示に[illegible]した[illegible]は直ちに[illegible]に[illegible]することになつたとある

一萬人の合唱

新くの如き[illegible]と[illegible]の街路[illegible]も、抗戰地區に於ては未だに[illegible]としての地位を維持してゐると見えて、支那の[illegible]は[illegible]をはじめ各地を[illegible]り歩いた[illegible]、[illegible]再び[illegible]に舞ひ戻つて來て「ここ[illegible]」と云つて[illegible]ことにしたと[illegible]されてゐる、尤も各地の物價を比較してみても例へば[illegible]、桂林となると[illegible]が一番安く、何によらず高いのは桂林で、[illegible]の間を上下してゐる、[illegible]の[illegible]によれば大晦日の日の[illegible]は[illegible]しく云はれる「文化[illegible]」といふのは[illegible]きものであらうか大晦日の午後の[illegible]かへつた、[illegible]からは[illegible]の[illegible]に於いて「一萬人の合唱」が催された、然しこの日、我が荒鷲の[illegible]が飛び、[illegible]が[illegible]を出てずして[illegible]はれたのである、一月五日の[illegible]は左の如く市[illegible]して[illegible]

我が市は[illegible]の[illegible]へ[illegible]、[illegible]に依る[illegible]けれはならぬ、市民は速かに[illegible]

又市政府では[illegible]の[illegible]に[illegible]る[illegible]に手を[illegible]この[illegible]に[illegible]な[illegible]へた以上は[illegible]とした

[illegible]と[illegible]んで[illegible]てるやうに云つたさうだ

さかんだ

はやすと兵隊の[illegible]は[illegible]らず、[illegible]の[illegible]は[illegible]に[illegible]つた[illegible]一、[illegible]にその[illegible]を求められて[illegible]へられるが一旦[illegible]に[illegible]れた文化人[illegible]來てゐるものがかなりある、文化[illegible]」までは[illegible]、及び「家」の作者田漢[illegible]會など[illegible]桂林に來てゐるし[illegible]には[illegible]この一月五日より[illegible]の二[illegible]が[illegible]されたりしてゐる、[illegible]は一旦[illegible]に入つて「三人の女性」とかいふ[illegible]に[illegible]であらう

[illegible]の[illegible]は[illegible]あるのは昨年の十二月のはじめであつた「そんで[illegible]」と云つたものだ、[illegible]つて中央である[illegible]も知らぬ、文化人の[illegible]は[illegible]い、それは[illegible]であるのかもしれない、[illegible]されつつあるやうに見えることは[illegible]であり、之は[illegible]の[illegible]の[illegible]ある[illegible]であらう

船腹戰爭必勝の鍵
一億擧つて灼熱的協力

「守勢から攻勢へ」これが敵米國の本年の[illegible]だとある、そしてソロモンの[illegible]に成功すればそれはやがて日本本土への直接攻勢の第一歩だと[illegible]してゐるのである、いかにも、ガダルカナル[illegible]から米[illegible]が[illegible]されれば米國は濠洲へ、印度へ、イランおよびソ[illegible]へ、又[illegible]への補給線が[illegible]に[illegible]ち切られることになる、否、米國の[illegible]補給路が甚しく危險にされるばかりでなく、ニューヘブライズ諸島、ニューカレドニヤ島も危險となる、そしてマッカーサー[illegible]の南太平洋[illegible]

米軍の

[illegible]立も必至となるであらう、これは[illegible]における米國の[illegible]北を[illegible]する。だから、ソロモンを中心とする[illegible]はどんな[illegible]を[illegible]つても[illegible]せねばならぬ、といふのが米國の[illegible]で、米國がこの方面における[illegible]三の[illegible]に、[illegible]で[illegible]して來た理由も[illegible]るのである。しかるに、この[illegible]は[illegible]にとつてもさうであるやうに、わが方にとつても[illegible]であるであらう、[illegible]中、[illegible]、[illegible]、[illegible]の[illegible]と[illegible]との[illegible]ひであるからわれわれはこの[illegible]において[illegible]を[illegible]し、[illegible]の[illegible]たる[illegible]を[illegible]にさせねばならない「[illegible]は

宣傳は

かくして生れたのである、曰く、[illegible]船十年[illegible]、曰く、アグリー・ダックリングの大[illegible]、[illegible]だけは[illegible]も米國式である、しかし米國式[illegible]は[illegible]でもとけおどしの數字に[illegible]る アグリー・ダックリングの如きは[illegible]いせいぜい十ノット[illegible]の[illegible]船であるし、それさへも[illegible]は出來上らないのでコンクリート船まで[illegible]き出してゐるといはれる[illegible]も出來ない「[illegible]の[illegible]」とでも評すべきしろ物を持ち出すのであるといふべきである。[illegible]は、米國の生產力の正[illegible]も[illegible]するのであるにもならない[illegible]を[illegible]してゐるの[illegible]については[illegible]に、どうかし大東亞戰爭は直ちに[illegible]のまさ一つの[illegible]だ、といふことは米國も[illegible]している、われわれは敵のこの[illegible]を[illegible]つて[illegible]に力を[illegible]いでゐるのであつて、それだからこそ[illegible]つきり[illegible]し、[illegible]にわが國の[illegible]ねばならぬ、[illegible]な[illegible]に入り[illegible]と[illegible]を[illegible]つつある、大

わが國

は決して[illegible]の[illegible]たる國ではないのであるからわれわれの[illegible]な技術と[illegible]をもつて[illegible]を[illegible]すれば[illegible]に[illegible]て[illegible]、且つ[illegible]である[illegible]として[illegible]に[illegible]められてゐる木[illegible]の[illegible]がある、去る一月二十日政府は「木[illegible]」を決定し、三百トン、五百トン級の大型木[illegible]の[illegible]を[illegible]にしたが、もともと木[illegible]は[illegible]、木[illegible]の[illegible]について[illegible]において[illegible]、[illegible]の技術を[illegible]して[illegible]する木造船は、コンクリート船その[illegible]を[illegible]ても[illegible]三百トン、五百トン以上の大[illegible]の[illegible]も[illegible]るであらう、この[illegible]についてはわが[illegible]してよいと[illegible]へる、そこで[illegible]は

造船に

對する國力[illegible]の[illegible]けである、[illegible]の「[illegible]」の二[illegible]に「木[illegible]」と[illegible]に[illegible]する「木[illegible]」[illegible]を[illegible]して[illegible]に[illegible]しては[illegible]は[illegible]なる[illegible]の[illegible]にこれぞれの[illegible]の[illegible]を[illegible]と共に[illegible]、且つ大[illegible]林を[illegible]し、[illegible]して[illegible]すると共に[illegible]木[illegible]の[illegible]、[illegible]の[illegible]については[illegible]の[illegible]を[illegible]しむる如く[illegible]す」と[illegible]に對する[illegible]の[illegible]を明かにしてゐる、[illegible]、われわれは一國民の[illegible]と[illegible]を[illegible]けて[illegible]のこの[illegible]に[illegible]ばならぬ、[illegible]の[illegible]女に至る[illegible]に[illegible]の[illegible]に[illegible]中せねばならぬ、これが[illegible]必勝の[illegible]であり、米英[illegible]の[illegible]國民[illegible]である（海務院[illegible]小林[illegible]）

銀蛇に映ゆ北斗七星
凍結の滿ソ國境に立つ

【滿ソ國境最前線黑龍江畔にて佐藤、小黑兩特派員六日發同盟】皇軍將兵が南方の陸に海に空に世紀の戰闘をつゞけ敵の執拗なる反攻を粉碎に粉碎しつゝある時、[illegible]と北辺の護りにつき、大東亞戰爭の北の一環を固めつゝある關東軍將兵の姿これを銃後に報道すべく[illegible]

最大の酷寒

[illegible]國境を訪れた私達は[illegible]に[illegible]ふ途上、今黑龍江の河岸〇〇國境に立つて東ソの街、ブラゴエ市を前程に望見しつゝヒシヒシと迫り來るものを感ずる、午後四時半には暮れるこの地方は午後七時といふのにもう寒月は中天にかかり頭上に鋭い北斗七星が光り[illegible]い河岸を照らしてゐる、[illegible]の流れを眺めて、[illegible]が火を吐いたこの國境線は何といふ靜けさであらう世界のあらゆる國境線に[illegible]と血との激しい火花を散いてゐるといふのにこの國境に無氣味なばかりの[illegible]たる護りによつて支へられてゐるのだ、ここには[illegible]に呼ばれてゐる[illegible]は少しもない、ただ[illegible]の[illegible]を[illegible]に映してアムールは[illegible]の[illegible]を[illegible]く[illegible]つてゐるのだ、[illegible]の河[illegible]を流ふ水に二心なくはこの[illegible]を[illegible]めよと叫び、人間の[illegible]が許されるならばオーイと呼びかけてオーイと答へるに何のこだはりもあらう、[illegible]にし[illegible]人[illegible]の流[illegible]を[illegible]んで流れ去る[illegible]水にそのかみの[illegible]を[illegible]ひ[illegible]さんとする[illegible]はひとり私[illegible]のみの[illegible]であらうか、[illegible]は河水が

河岸の黑土

を[illegible]し河水が[illegible]水を[illegible]するところからこの名が出たのだといはれる、上流はシルカ、アングルが合流し、アングルは遠くホロン湖、ハルハ河ハイラル河につながり、その[illegible]は[illegible]古に[illegible]してゐる、シルカ、アングルの[illegible]を[illegible]した[illegible]は更にブ[illegible]でゼーヤ河を入れ、ハバロフスクでウスリー江を合して[illegible]に注ぐ、この[illegible]四千五百キロ世界[illegible]九位の大河である、十月から[illegible]五月迄は[illegible]してゐるが[illegible]は[illegible]の[illegible]が[illegible]ソ[illegible]ゲ・ペ・ウの[illegible]の[illegible]が[illegible]し[illegible]な[illegible]の[illegible]が見られる、[illegible]も[illegible]で[illegible]に[illegible]はれる、[illegible]三千五百キロのうち、その二千五百キロは[illegible]アムール河によつて[illegible]されてゐる、[illegible]つてこのアムールの[illegible]れを[illegible]る[illegible]の[illegible]も[illegible]した、一六六二年アムールの河[illegible]にコサックの一[illegible]が現はれてから[illegible]二百五十年間、アムールはスラヴ[illegible]の[illegible]に[illegible]により[illegible]されこれに[illegible]した[illegible]との間に[illegible]多の[illegible]が[illegible]され、[illegible]六十四[illegible]を生んだが[illegible]に日本人として[illegible]れることの出來ないものは大正七年八月から大正九年三月に至る日本軍のシベリア出兵である、[illegible]は[illegible]の[illegible]を[illegible]を[illegible]ふと五十[illegible]

威武を中外

に[illegible]したが[illegible]により[illegible]しく[illegible]の[illegible]むなきに至つたのであるがこの[illegible]明下に見るブ市は[illegible]の[illegible]が[illegible]にはクッキリと[illegible]チカなどの[illegible]が[illegible]して[illegible]るのが夜目にもクッキリと[illegible]出來る、この[illegible]しき[illegible]の[illegible]滿洲國の平和な[illegible]は[illegible]に[illegible]らかだ、[illegible]の中に[illegible]北[illegible]にあたる[illegible]の[illegible]で、日本武士道の[illegible]であり[illegible]の[illegible]を[illegible]なく[illegible]してゐるものといへやう、シベリヤ[illegible]の[illegible]は[illegible]も[illegible]く[illegible]の[illegible]に[illegible]いてゐるのは[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]として大東亞戰の[illegible]の[illegible]は[illegible]こ[illegible]アムールにこだまして[illegible]る[illegible]の[illegible]はハッキリとこの[illegible]に[illegible]いた

桂を植ゑる話

桂林大公報の[illegible]によれば[illegible]であるかのやうだといふ

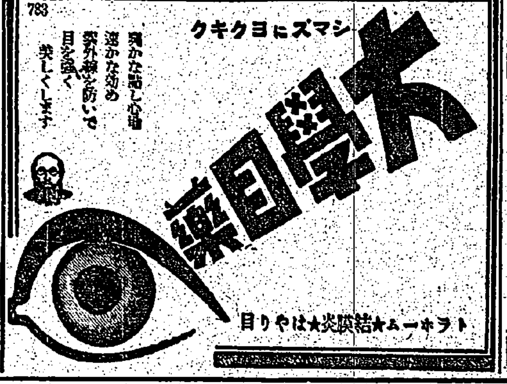
腸病 よくまく 全快者米表の高貴藥配劑 あらゆる[illegible]の[illegible]を[illegible]て[illegible]

りん病 急性激症淋病 慢性再發淋病
ばい毒 初期梅毒 二期三期梅毒
中風
胃腸病

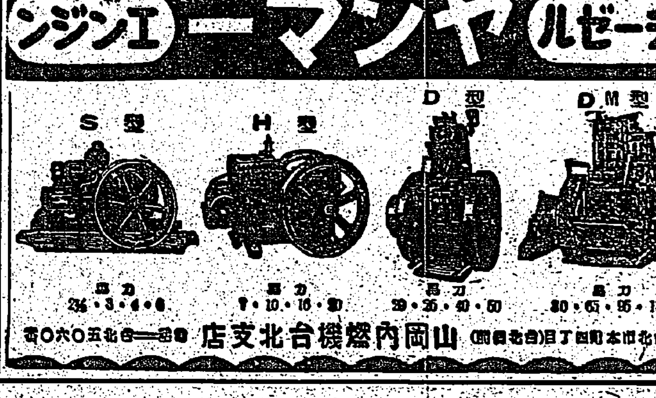
台灣 台北本町一 大稻埕 基隆日新町 新竹[illegible] 台中[illegible] 嘉義[illegible] 台南錦町一 高雄山下町

有田ドラッグ 輕い内に治らなかつたら早い 經過の良くない方へ

783 シマズにヨクキク 大學目藥 淚かな[illegible] 疲れな[illegible] 眼疾[illegible]を防いで 目を強く 美しくします 目はやはり★結膜炎★トラホーム



ヤンマーヂーゼルエンジン S型 H型 D型 DM型 [illegible]馬力 山岡内燃機台北支店 台北市[illegible]



優秀 [illegible] 弘瀨商店

貯蓄報國、萬民皆働
頑張れ敵殲滅まで
けふ・大詔奉戴日決意新た

レンネル沖に次でソロモン海に我が海空の赫々たる大戦果に一億國民の感激一入深くけふ八日、二月の大詔奉戴日を迎へる、敵アメリカが今年こそ反攻する年なりと豪語しレンネル沖に初反撃して来たが我が海空部隊の決死的敢闘によつて無慙にも撃沈撃破され多大の損害を蒙りその企圖を破摧したのだ、だがこの大戦果に酔うてはならない、戦ひはかくて連日決戦の段階に入り苛烈凄絶な様相を激化しつつあつて敵の一艦一機一兵も余さず所在を殲滅し去るまで戦ひ抜き勝ち抜かねばならない、そして我等は各々本部以下の指揮に從ひ戦力増強に邁進することこそ前線将兵の血を以て贏ち得た大戦果に報へる所以である、この日本島は「明日の戦局」につき[illegible]皇奉中央本部大政翼賛部長が詔書を奉讀し夜の全部落奉公班常會の夕には大東亜戦争[illegible]後援[illegible]各奉公班として多額の[illegible]本部を年に引きつれ[illegible]に從事した[illegible]臺北市大[illegible]國民[illegible]が戦場における[illegible]につき「國民貯蓄の必要性」につき[illegible]し全部員に呼びかける外[illegible]の運[illegible]につき[illegible]ることとなつてゐる

絶讃の高砂義勇隊
一人で三人前も働く自覺しさ
南太平洋戦線 陸軍部隊の奮戦聴く

【〇〇基地〇〇日發同盟】南太平洋ソロモン、ニューギニア方面の戦局は今次大東亜戦争において最も苛烈なる死闘の連続である、敵米英はその厖大なる戦時生産力を恃んで航空戦、艦艇戦に一挙に我を壓倒せんとし戦ひに臨んでは物量兵器を惜しげもなく敢てしつつあるに對し、必勝の信念に燃ゆる皇軍将兵はあらゆる困難を克服し日夜血みどろの決戦を続けてゐる、人跡未踏の密林湿地帯の地に補給と戦ひ、木の實、草の根を噛りながら進撃を続ける陸軍部隊の勇士の苦闘は正しく[illegible]しいものがある、記者は〇〇日軍當局の好意に依つて南太平洋の最前線に於て勇戦奮闘し〇〇基地に自衣療養した勇士を訪問、その生々しい體験を聴くを得た、以下は各勇士が交々語る戦場の實相である

濠洲兵と戦ふ

D將校　私はこれまで各方面を轉戦したが特に今度のニューギニア作戦で感じた事は「敵の戦闘方法日に新たなり」と云ふ事で敵はマレー作戦の苦い經験に依り日本軍の特性を良く研究してゐたと思つた、例へば夜間攻撃についてみても敵は我が方が突込んでゆくとすぐにその地點を捨てて退却する様な事はなく一退した後再び陣地から反撃に出て来ると云ふ風な戦法があつた、陣地そのものも非常に頑強でありその敵兵は一人一人ジャングルの各所に陣地して居て所に相互の連絡を取つてゐるその上に敵兵が非常に上手で一本の木があるとその根本に穴を掘つて我方が近接するのを待つて射つてくる、之は支那の戦法とは全く違つてゐるところです

A將校　ニューギニア作戦の始まる前米兵は兵質が非常に悪い、戦闘にも弱いと考へられてゐたが今度敵と遭遇して「敵も敢くな」との感じを深くした、特に敵がはるばるスタンレー山脈を越えて山の此方側まで陣地を布いてゐた點から考へて如何に積極的だつたかが判る、又捕虜の訊問の際も今迄の様にずらずらとしやべる者はなく将校に至つては却々口を割らず「自殺するより舌を噛れ」と云ふ程の勇敢なのもゐた、濠洲兵は戦闘に慣れて居り年齢も三十歳から三十二歳位迄の者ばかりで将校も「俺達は濠洲の最優秀の兵隊だ」と云つてゐた、ジャングル中の戦闘では我方が弾薬に乏しかつたのに較べて手榴弾を一人で二、三十發も持つてゐたので白兵戦の段階に至る事が十分に出来なかつた、ニューギニアは内地では想像出来ぬ程の山脈で三千米もある高い山が重なりあひ山と山との間には深い川が流れてゐる、敵は我方がこの深い川を渡りきつた時分を見計らひ陣地の中に隠れてゐて自動小銃やチェッコ機銃で掃射し手榴弾を投げて来るが決して出撃しては来ない、自動車の通れる道は上陸地點から僅か二、三里の土民道で谷道として逃げ去る

B中尉　敵はこちらが優勢だと思ふと退却して来ない、後退しながらジャングルの防禦線と陣地線で我が軍を悩ましスタンレー山脈を越える迄に日本軍を全滅さす計畫だつたのではないかと思ふ

敵機の来襲

A將校　敵航空機の攻撃は大概一千米位で来て谷に差しかかつた部隊に先に出てゐたが一度に敵機が[illegible]来たと思つて退避した事もあつた

D將校　或る時は友軍機が陣地の上空に来て[illegible]を落してくれた時にも敵機が[illegible]敵機の来ない日があつた九月は僅か二日、十月は一日だけ

ジャングル戦

でジャングルに入れば何處に敵が居るか判らず一本道だから左右に展開して攻撃する事が全く不可能な地形である

A將校　濠洲兵はジャングル戦を十分に研究してゐると思ふ、例へば敵の監視兵は大きな樹の上に火の見櫓の様なものを作りその上から射つて来るが見つからぬ前に上り木を伐つて隠れてしまうので何處から射つてきたのか全く判らない、又敵は五、六人が一戦となつて陣地を構築して居り日本軍が接近すると手榴弾を投げる、この手榴弾は掴んで投げると四秒間位で爆發する仕掛になつてゐて投げ返す事が出来ない、又[illegible]自動小銃の掃射を浴びせると云ふ戦法です

E將校　私共が上陸した第一日目は十九機、第二日目は十三機来襲をうけ三日間に十二機を撃墜しました、特に敵機の来襲は海岸線に多く七、八月は一日も缺かさず

B將校　或る時は敵機が飛び低空飛行の為め椰子の木に引きかかつて落ちたのを見た事で、地上から操縦士の上半身が見える位に飛んで来て機銃掃射をやる

D將校　敵はすぐ近くの〇〇基地から飛んで来る、非常な低空を飛び爆弾の代りに手榴弾を投げたこともあります、火器があつたら射つてやりたくて残念でした

夜營と糧食

A將校　ニューギニアでは毎日雨に降られた、十六時頃から定期的に降るので雨の中に天幕を張ると下が水なので木の枝の上に天幕の天幕を敷いて寝た、敵陣は頭を出すとすぐ敵襲の攻撃をうけるので知々やりにくい、又雨の為に木が濡れてゐて燃えないので飯と云つても名ばかりで大概は濡れ米を喰つてゐました、或る時は炊飯に行き敵襲の爆撃を見失つた事もあつた、土民は何で所々に[illegible]の家を建てて住んでゐるが入れる家は全くない、八十里位の間一軒の家も見当らなかつた事もあつた、現地の食料と云へば主として土民の作つてゐる芋ばかりの芋、野生の椰子も海岸線にはほんの少しあるだけで物量を得[illegible]とは全然出来なかつた

当へてゐるばかりで病気等[illegible]にしたくも見當りません、私共は出發の際十七日分の米と副食等を持つて行きましたが再びのものは十三日分から四日のもので少しずつ無くからもあるものを背負つてゐるのでマラリアに罹ると斃れるものが多かつた、敵は退却に際して糧秣を焼き捨ててしまふ、米は非常な時でも一日五勺宛しかなく二十日間位一粒の米も食はぬ事もあつた、私が衛生隊に收容されてから後方の病院迄[illegible]一週間かかつたがその間に一食五勺の米しか喰へないので途中で既に疲労された手記へ行つて山芋を探し芋の葉も煮て食べた

D將校　後送される者が歩いてゐる者に「米を異れれば歩いてゆく」と云つたがその米が一粒もなかつた、それで病院に入つてから一粒の米でも喫したら之は非常と思つた

B將校　敵の持つてゐる糧食は實に豊富極まるもので乾燥玉子、干葡萄、干杏子、ミルク等次々が平気で口に出来ない、物ばかりであつた

A將校　戦病で一番多いのはマラリア、大腸炎、脚気で大腸炎は敵弾が小兵から来るものらしく私も四十日間ばかりやられたが幸ひ元気でした

輸送の苦心

B將校　敵は食糧其他に原住民を使つてゐるやうでしたが我軍は使用しなかつた、今度の作戦には最大限の弾薬を持つて行くために食物は衛生隊部隊として命を繋いで行くだけのものを持つて行つた、最初から敵の爆撃に斃れやうといふ方針であつたので飯が腐つた時に食へるといふやうなことは考へてゐなかつた

A將校　輸送には敵味方とも随分苦労した、敵は飛行機で空輸を行つてゐた、山道は雨が降ると膝まで没する泥濘となるので木を切つて石段のやうなものを作つたが長い[illegible]の連續なので人力以外は使用出来ず非常な苦心でした

D將校　私は〇〇方面の戦闘をやりましたが敵機の来ない時の間に戦闘をするのです、敵基地間近のことですから敵機が飛んで来るといふよりも四六時中飛んでゐると言つた方が適當です、第一線では米の一粒、弾丸の一つが幾多の尊い犠牲によつて運ばれてゐることを銘記して戴きたいと思ひます

高砂義勇隊の活躍

D將校　高砂義勇隊は主として弾薬、糧食の輸送をやつてゐるがその働きぶりは實に目覚しくどしどし進まなければ行けぬやうな急坂でもまつ直ぐに登つて行きます

A將校　高砂義勇隊の活躍には我々も涙が出る位感謝してゐる一人で二三人分のものを背負つて素足でぐんぐん登つて行きます、他の輸送隊が三時間もかかる所を一時間でやつてしまうので現地では衛生隊の方となつてゐます

單身機銃を分捕る

A將校　〇〇の戦闘中敵は右の突角から盛んに機銃を撃ち出し部隊の前進が出来なかつたので三名の決死斥候を出したが此三名は一人は戦死し一人は負傷したが他の一名は勇敢にも敵中に突き込んで敵ち一、二名を斃した、この瞬間ころころ山から転び落ちたので「やられたか」と思つてゐるとひよつこり起き上り部隊に飛び込んで来た、「チェッコ、チェッコ」と夢中で抱へてゐる「どうしてチェッコを取つたか」と聞くと「斥候兵がやられたのでカッとなり敵機銃を頭から[illegible]して来た」と答へました、機銃のきれ目が判るやうになれば一人前です、この兵は大工で下士官候補者でありました、其後の戦闘でも勇敢に働き私が後送されるまで元気にやつてゐました

O將校　前線に深山の武勇談があると思ひますがガダルカナル方面では將校斥候が大隊にも敵の飛行場へ潜入し敵機二機を破壊して帰つて来たのや敵砲兵陣地を襲撃して無事帰つて来たものがありますが、これは何れも勇士奮戦の寫眞と將校の現れです

一本の煙草

B將校　前線にあつて一ヶ月の間手紙一本も貰ひません、戦闘激烈の内地の不自由な生活を思ふ時贅沢などとは考へてゐません、煙草は一本を五、六人で喫みその喫かすを紛にしてきせるにつめて喫みます

D將校　煙草がないのでパパイヤの葉や芭蕉の葉を乾かして喫ひますが不味いもので一時の氣休めにしか過ぎません

O將校　〇〇方面はほんとに何も無い、戦死者の名前を書く紙さへなかつた事があります、私は〇〇基地から後送され病院に入り退屈な時に雑誌を讀んでゐたがその雑誌の中に「闘」と云ふ字や「不正行為」と云ふ文字があまりにも澤山出てゐるのに不快を感じました、我々は前線に斃された際にも二十日も食はずに敵の包圍に斃された、木の葉草の根を食べて戦つてゐる、まさに戦死せんとしつつも戦を継続してゐるその際に、國民が闇取引、不正行為が行はれてゐるとしたら「國民は何をしてゐるか」と我がこぼれる、こんな非常に一度南太平洋の〇〇辺りで敵の空襲下の洗禮をうけさせてやつたら少しは目が醒めるだらうと思ひます

我が陣地前に上陸
小癪 皇軍獨特の白兵戦に潰滅

【東京發】南太平洋戦線〇〇基地にて同盟特派員發……〇〇部隊の駐屯する〇〇基地を訪れた記者は相次ぐ激戦の返り血の痕もなまなましい破れた衣服こそ纏つてゐるが士氣旺盛たる勇士達から我が陣地の前に小癪にも上陸してきた敵と肉弾を交へてこれを撃退した痛快な血戦の思ひ出を聞いた

〇月〇日の朝だつた、ジャングルの中の甲高い鳥の鳴聲が何となく我々の神経を無気味に脅つた、その日の任務の準備をしてゐると海岸に米をとぎに行つてゐた兵隊が「敵の輸送船が現はれました」と急報して来た、それつといふので早速武器を執へ海岸線の見える地點に出て見た、すると既に海岸近く〇〇隻の輸送船がづらりと並んでゐる、前後を驅逐艦に護衛されて〇隻の船團を組んで船から多數の敵は既に上陸を始めへて反撃態勢に出でんとしてゐる

敵々と海岸線に沿つた敵の兆候は四十両隻を數へ兵力は一千を下らぬと思はれた、敵の驅逐艦からは盛んに艦砲射撃を猛烈に浴せて来る、ジャングル内にどうかと潜んでゐる我が陣地の附近に猛烈炸裂する、敵の銃砲火は物凄いばかりだ、然しこの時〇〇隊長の軍刀一閃、陣地奇突撃の命令が轟いた、「ウアーッ」と皇軍獨特の突撃喚聲にすくんだ敵は退きも戻らず狼狽の狂態じみた十字砲火の連續射撃だ、雨霰と降りしきる敵銃砲火を潜つて勇躍敵前に躍り込んだ〇〇隊長は無念や足部に貫通銃創を受けがつくりと大地に膝折れて無念の歯噛みだ、代つて指揮をとつた〇〇隊長の命は他が[illegible]

壯絶

なる突撃又突撃を以てぶつかり突いて突いて突きまくつた勇士達の活躍に勇士達の顔は敵の返り血を浴び物凄い形相、文字通り鬼氣迫る血戦だ、この時〇〇少尉の擲弾筒は遂に敵弾に十五人までは喰ひとめたが、後は判らなくなつてしまつた、氣づいた時は頭部に敵の破片弾、足には敵の銃創の突撃を受け衣服は破れ敵は我が勇猛なる突撃の前にその上陸企圖は脆くも破れ多數の死體を晒した儘算を亂して辛うじて逃げ去つてしまつた

筆舌にも盡せぬ辛酸
じり押しに包圍網壓縮

【西南太平洋戦線六日同盟特派員發】西南太平洋戦線の困難さ、特に酷熱瘴癘の地といふ一語に盡きる以下は記者が從軍した西南太平洋戦線の實相である

「不沈空母」の如く横たはる南洋の陸地の海岸線は船から見ると青と白の線が實にきれいで静かに人をそそらせる、しかしそれも束の間行く敵機が吹いた、プルン、プルンと金属性の爆音がたまらしく

敵機

ボーイング、グラマン、カーチス等の敵が續々と山際からジャングルの上からわれわれに襲ひかかつて来た、敵機は入れ替り立ち替り間斷なく爆弾を投げて會社として逃げ去る、之が我の空陣火の逆襲が敵機を追つて蹴散らすと長い尾を曳いて行く、飛び入るやうにこれを追ふ記者の眼に瞬間火を發し徐々に墜落して行く敵機が映じた、なにかすうつとした氣さを覺える、やつと正氣に返つた時には猛烈たるわが反撃に恐れをなした敵機群は二機、三機と醜い残骸を海上に晒したまま空を西と逃げ去つて行つた、上陸してからもこんな状態は續いた、ある時敵機は餘りにも低空で機銃掃射を浴びせて来たため椰子の木に翼を引つかけて木ツ葉微塵にすつ飛んでしまつた、ここの戦場は全くジャングルにカモフラージされた不沈空母に乗込んだやうなものだ、しかしここでは雨が降つてゐる、大抵三、四時間で止むがその他日がじめじめした暗い嫌な日ばかりだ、からつと晴れた日なんか二、三日しか經驗しなかつた、こんな嫌な日でも一度ジャングルから飛び立つものなら

早速

敵機から機銃掃射のお見舞だ、こんな状態なので晴の目を拝まない日がどれだけ續いたことだらう、戦場が暗いので全く時間の観念がない、濕氣のために時計なんかとつくに使用不能になつてしまつた、時計だけぢやない寫眞機等もフヰルムも電池もそして凡て使用不能の状態だ、一方かうした濕氣の中に暮してゐるので病氣といふ病氣はどれもこれも惡性のものばかりだ、一度罹つたら却々癒るものぢやない、マラリア蚊は勿論のこと眼にさへはつきり見えない「アカ」虫といふ恐ろしい奴も居る、此奴は手足から徐々に喰ひ破つて皮膚に喰ひ込んで来る、知らぬ間に喰はれた所から腐つて来るのだ、原住民は大抵これに罹され片方の足が象の足みたいに腫つて膨れ上つてゐる、また一寸した傷でも放つて置くと一日もしたら完全に腐り出し穴が開いてしまふといふ風土病である、ここの戦線では虎や豹こそ居ないが恐ろしい毒を持つ「蛇」が居てちよいちよい夜襲される、木の根でも防空壕に入つても絶えず此奴には警戒して居なければならない

具合

の良い木の股に塒を求めるのが一番安全なので兵隊達は宿舎になると眞ッ先にかういう所を探す、防空壕にでも寐ようものならむつとする濕氣と熱氣、そして終に蛇に喰はれるのでとても寐られたものではない、蛇ら傍らないのが居るさうだ、生殖器といふ皆の蛇が

咽喉

を濡さうにもここではパパイヤもなければオレンヂもない、水が欲しければ見るも恐ろしい峻崖を降つて谿谷に行くか、敵機にやられる覚悟で身を晒して川面に出るより外はない、それでなければ我慢して夜を待たなければならない、敵機は一人にでも執拗に機銃掃射を浴せて来る、或る日珍らしく野豚を見付けた兵隊がこれを追ひかけて夢中になつてゐた、何時の間にか敵機が見つけて盛んに機銃掃射を浴せて来たが夢中の彼には判らず逃げ廻つてゐた兵隊が機銃にやられてひつくり返つたのではじめてそれと氣がついたのだ、こんな笑へないユーモアも時にはあつたがその苦勞はひと通りではない、よく文字に盡きせぬ辛苦を続けながらわが忠勇なる皇軍将兵はじりじりと一寸刻みに敵を崩壊に追ひ込み包圍網の中に押し詰めてゐるのだ

裳はこの戦線によく光つて映まる、何處迄も続く山また山、ジャングルと湿地帯、そして行つても行つても近なき道の連續だ、戦線経路は何時果てるとも知れないのだ、けふは山、あすはジャングル、車も馬も何もかも喘ぎ喘いで運ぶのだ、重い荷も馬も全く通れない人力を以てするより外に喘ぎ歩くのだ、重い弾薬を背負つた兵隊の背嚢が重く垂れ下つて痛々しいがそれでも兵隊は喘ぎ喘ぎ切り立つた山を這ひ登り無氣味なジャングルを切り拓いて歩いて行くのだ、こんなもの凄い山にもジャングルにも敵の防禦砲火は張られてゐた、或る時もの二、三百米と離れてゐないジャングルの彼方から突然敵の機銃を撃つて痛消えたこともあつた、路傍にあるものは名も知らぬ南洋植物の大木や蔦だけ、勿論椰子等は全つても皆はすつかり平げられて寂しいにも程がない

長谷川總督歸北

長谷川總督は高雄州下の産業施設並に戦ふ産業戦士の陣頭に陣頭指揮をふるひ六日夜行にて高雄發七日午前八時森部[illegible]長官代理以下の出迎へを受け歸北、直に官邸に入つた

南部視察の長谷川總督

寫眞(上)興亞勤行青年隊を激勵(中)東港郡産業報國婦女子挺身隊員に訓示(下)建造船内視察

―高雄要塞司令部許可濟―

再び會へる嬉しさ
無事な家族の姿を報告します
西山猪子さん喜び語る

昭和十四年四月の臨時大祭にお母さんと一緒にお參り致しました時に、國の鎮めとして本年二月靖國神社に護國の神と仰がれる父西山勇伍長に嬉しい社頭對面を見る臺北州七星郡士林街社子居住西山猪子さん（一）さんは母タツノさん及び弟妹三人と共に臺北州七星郡士林街社子に住んでゐるが、社頭對面の際を聞かせながら、ポツポツと次の様に語つた

昨日昼日の夕刊を見て嬉しくて嬉しくて一晩眠られませんでしたお父様にお會したら一番先に「お母さんも忠代、まり子、勇二もそして私も皆元氣です御安心下さい」と報告しようと思ひます、そして「一番弟妹の暇かつたから、うんと勉強して早く一番丈夫になりましたお母さんのお手傳をしようと思ひます、又一昨年から兵隊さんを慰問出来たらと思ひ舞も習つて居ります、早くお慰問出来るやうになつて是非兵隊さんに喜んで貰ひたいと思ひますとお父さまに申し上げるつもりです

同西山勇伍長は生前七星郡士林街社子の警察官で召されて上海包囲戦、譜店鎮の激戦に參加した後昭和の激戦で戦死し、昭和十四年四月合祀された勇士である

新聞見て吃驚
岡田保彦君語る

【新竹電話】戦死者遺族代表の一人として靖國神社に參拝することに決定した岡田保彦君（二）は新竹國民學校五年生新竹市小崎成治君（二）と同級生で而かも家も同じ新竹町二三田在住兼人員家族住宅に住んでゐる、同君は故岡田在部長の長男で父岡田部長は支那事變の當初より北支戦線で活躍、昭和十三年四月遂に壯烈な戦死を遂げたもので昭和十五年春靖國神社に合祀されたのであるが保彦君のお母さんとサエさんは現在出征軍人遺家族幼稚園に保母として勤務して居る保彦君を訪へばニコニコと次の如く語つた

昨夜新日の夕刊を見て吃驚した僕の名前が書かれて居り、非常に嬉しかつた、お父さんに逢つてお話をしますがお父さんも喜ぶでせう、今後は大に勉強して大きくなつたらお父さんに負けない立派な人になるつもりです（寫眞は岡田保彦君）

印
ベルトレーシング
レーシング
ベルトレーシング

大阪市東淀川區下新庄

大阪鯨レーシング製造所

電話北大六一二六吹田一一一一大

林銑十郎大將葬儀
内外の顯官參列盛儀極む

【東京發】林銑十郎陸軍大將の大日本興亞同盟葬は七日午後零時三十分から東京青山齋場で神式に依り盛大に執行された、各著名を始め各方面の既物に埋つた祭壇中央には故大將の柩と勲章とがありし日の姿その儘に安置され、遺族親族には嗣子謙三、剛治郎氏夫人を始め近親者がそれぞれ居並び勅使御差遣を仰ぐ榮誉の面を伏せてゐた、會葬者には東條首相を始め各閣僚、陸海軍首脳、隣邦國大公使が居並び式は神官の祭詞、葬主遺族代表氏の玉串奉奠、興亞同盟水野錬太郎代理、賀陽宮殿下御代理後藤主務課長の弔詞及び葬儀委員長の弔辞、國務大臣、國民政府主席汪兆銘氏、朝鮮總督、東條首相、外務大臣、陸軍大臣、關東軍司令官、小磯朝鮮總督、梅津支那派遣軍總司令官、各省の弔辭等の弔電披露があり、一般參列者一同の拜禮あつて同二時式を終了、引續き一般の告別式が行はれた

○一般應募者に不正確なる[illegible]

中等學校校長一部異動發令

總督府ではさきに逝去した臺南二中校長西村氏および臺北市立女學校長に轉出した臺南市立高等女學校長山本榮氏の各後任を左記の如く發令した

高雄高等女學校長　鈴木外吉

任臺南州立臺南第二高等女學校長　臺南師範教諭　梶原[illegible]

任臺北州立臺北第四高等女學校長(四等ノ[illegible])　臺北州立臺北國民學校長　石原[illegible]

任臺南州立高等女學校長(六等[illegible])　明治國家政女學校長

南方派遣軍屬募集

臺南州[illegible]は今回左記の通り南方行軍屬を募集してゐる、志願者は来る二月十三日九時迄に本人自筆の履歴書並に身分證明書及健康診斷書携行の上臺南州[illegible]に出頭せられ度いと

事務員　約六十名

探鑛　手　五名

製本工　三名

植字工　四名（内歐文植字工一名とす）

印刷工　三名（女子にても可）

機械工　九名（内助手二名）

ライノタイプ　一名

鉛版工　一名

石版工　二名（但し手工）

料理人　六名

内臺人を問はず奮つて應募せられ度いと、相當優遇する由

大越□三氏急逝

【高雄電話】高雄州總務部長大越□三氏は六日午前二時腦溢血で急逝した、氏は臺灣總督府の任で昭和五年渡臺、內務局を拝命してから昇進を重ねを振出しに臺中州警務部長、同商業課長、同教育課長を歴任して昭和十四年高雄市尹に任ぜられ十五年六月內務局兵事防空課長に轉出し同十七年八月高雄州總務部長に就任今日に至つた、四十四歳の若年をもつて急逝したが圓満なる人格と政治的手腕によつて名部長の譽れ高かつた、因みに告別式は八日午後四時市役所前廣場において佛式により執行される

ラジオ

第一放送

◇六・五九　時報(東京)

◇七・〇〇　決戦生活　生産増強(臺北)　出演臺北州工業組合研究會・林山保一、音樂

◇七・三〇　大詔奉戴日朗讀　◇時間(臺北)一、臺灣神宮遙拜　一、宮城遙拜　一、國歌奉唱　一、臺民奉公會中央本部長挨拶・大澤貞吉　一、必勝祈念

◇九・〇〇　戦時家庭の時間（大阪）婦人の時間[illegible]

◇一〇・〇〇　幼兒の時間(東京)　若竹幼稚園兒　ミレナデオヤク、ソノ、ガマンシマセウ

第二放送

◇四・三〇　學校放送　外地に於ける日本[illegible]放送の構想(一)臺北帝國大學教授

◇五・五〇　放送コドモ讀本…朗讀「ケンチャン」王明珠、周氏翻案「オッカとお姉ちゃんのやさしい」[illegible]

◇六・〇〇　少國民の時間（第一放送に同じ）

◇六・三〇　臺民奉公の時間（臺灣語）小兒結核について…臺北帝國大學醫學部小兒科教授

◇七・四〇　青年の時間…拓南工業戦士として巣立つ喜び…拓南工業訓練所生徒朗讀

◇八・〇〇　全臺奉公班常會の時間　一、宮城遙拜　二、臺灣神宮遙拜　三、國歌奉唱　四、祈念　五、臺民奉公會長挨拶

◇八・三〇　吹奏樂（第一放送に同じ）

◇九・〇〇　物語（臺灣語）三國志（[illegible]）…講演

◇一〇・〇〇　ピアノ獨奏[illegible]

◇一一・〇〇　ニュース…お話と音樂[illegible]

◇〇・三〇　報道　兒童朗讀と合唱

◇一・〇〇　朗讀(東京)講演

◇二・〇〇　國民歌謠(東京)

◇四・〇〇　學校放送（東京）

◇五・五〇　放送コドモ讀本（臺北）

◇六・〇〇　少國民の時間(東京)

◇六・三〇　音樂

◇七・〇〇　奉公會（東京）

◇七・三〇　國民の新しい方向…

◇七・五〇　ベルリンより…ドイツ通信

◇八・〇〇　全臺奉公班常會（臺北）

◇八・三〇　吹奏樂(臺北)　一、行進曲「敵は幾萬」

◇九・〇〇　大阪[illegible]

[illegible]

今日の映画

大世界　5日ヨリ11日　本日は夜間のみ　夜七時より上映

台湾　5日ヨリ11日　本日は夜間のみ　夜七時より上映

芳乃館　6日ヨリ8日　本日は夜間のみ　夜七時より上映

芳明館　8日ヨリ10日　本日は夜間のみ　夜七時より上映

城南映劇　5日ヨリ11日　本日は夜間のみ　夜七時半上映

萬華劇場　1日ヨリ10日　日光劇團

台北合同興行会社

今日の東寶國際館　本日は夜間一回のみ上映

基隆の映画

基隆劇場　四日より八日迄　本日は夜間のみ夜七時

中央劇場　五日より八日迄　本日は夜間のみ夜七時

世界館　八日より十日迄　本日は夜間のみ夜七時

高砂劇場　八日より十日迄　本日は夜間のみ夜七時

旭劇場　八日より十一日迄　本日は夜間のみ夜七時

父大越隆三儀昨六日午前二時四十分心臓痲痺にて急逝仕候條此段生前辱知各位に謹告仕候

追而告別式は八日午後四時堀江町東本願寺に於て執行可致候

尚花輪其他御供物の儀は固く御斷り申上候

昭和十八年二月七日

高雄市入船町二百七十六番地

男　大越信幸

妻　大越紗一代

親族總代　大越駿一

葬儀委員長　坂口主税

改訂 國家總動員法及關係法規集

臺灣總督府總務局總務課編纂

定價約七圓ノ豫定ナルモ希望者少數ノ場合ハ五圓以內

右希望者ハ至急各州（總務部）、廳（庶務課）若クハ當所へ豫約申込マレタシ

臺灣總督府內

臺灣時報發行所

齒科 國本齒科醫院
桃園街長美一三三

齒科 山本齒科醫院
臺北市[illegible]町二〇番地（東門市場前）

洋服地販賣

逢坂商行

臺北市大和町二丁目

高雄支店

內科 小兒科 四方醫院
臺北市[illegible]町一丁目

耳鼻咽喉科 胡耳鼻咽喉科醫院
臺北市太平町三ノ九

皮膚科 泌尿器科 吳皮膚科醫院
臺北市太平町三丁目

皮膚科 泌尿器科 保生醫院
臺北市下奎府町一ノ一五〇

內科 小兒科 淺井病院
臺北市[illegible]町

第四期決算報告

臺灣紙器紙料販賣會社

丸川洗染物張店
臺北市大和町二ノ五

感謝奉仕

名譽の家（應召）五割引

出征家族（應召）三割引

カゼイン ガンマー

產科・婦人科・放射線科

迎病院

院長 迎[illegible]

市職員が率先垂範
國語常用生活斷行
基隆市強力な運動展開

【基隆電話】基隆市では大東亞共榮圏確立の進展に伴ひ帝國國語常用方策の普及も益々重大性を加へて來たので、本島の門戶基隆市民の自覺意識を促して十二萬市民の和衷協力の下に市民に國語常用の生活を斷行するとともに絕對國語常用生活を確行せしめて、國民意識の昂揚と大東亞共榮圏指導國民としての自覺促進を圖るため國語常用強化運動に乘り出す事になつたが先づ一般市民の實踐促進に先立つて市役所職員から率先垂範、市役所の職員は勿論窓口における一般市民に對しても國語を以て用を辨ずる事を強調し役所內においては更に國語常用獎勵員を設き所內の國語常用強化に努めるとともに一般市民に對しては〝日本人だ國語を使ひませう〟〝日本人だ國語でお話し致しませう〟などの國語常用の宣傳ビラ、ポスター等を自動車內、劇場、窓口などに貼布した上市役所職員中より獎勵員を選び一般市民の常用指導に當らしめ、街頭の[illegible]國語常用運動を展開するとともに本島人職員の國語家庭[illegible]其の家族又は國語常用[illegible]者に對しては[illegible]等の特別優遇の途を講じ又官廳、銀行、會社などの國語常用を[illegible]校においても市教育[illegible]學生の國語常用の督勵を[illegible]者に對しては上級學校の入學に際して特別詮議の優先權を與へるなどあらゆる機會、施設を通じて國語常用強化運動を展開する事になつた

政府の挑發に踊る國民
戰爭意識は薄弱
米國民を語る臺銀行員菅藤さん

國家の興亡を賭けたこの大東亞戰へわれ〱國民は老幼男女の別なく一億火の玉となつてこの戰ひに勝ち拔く決意を固めてゐるが、敵米國民はどういふ戰爭意識をもつてゐるか？、このことについて昭和十五年末から昨年六月十日まで紐育に滯在敵時下の米國市民に接觸してよくその民姿を把握昨夏交換船淺間丸で歸臺した臺銀紐育支店行員菅藤榮氏に聞く

一般に米國人はなんのために戰つてゐるのかはつきりした目標が見つからないやうです、戰爭の當初は眞珠灣の仇討でもやればよいといふ心算であつたやうです大統領も初めのうちは『自由のための戰爭』と云つてゐたが自由といふ言葉は日常語となつてをり米國人の頭にぴんと來ないのです、それでこれでは駄目だと終に至り『生存のための戰爭』といふ看板で引締めようと努力してゐましたが、國民一[illegible]

彰化市新年度豫算
百十九萬八千六百餘圓

【彰化電話】彰化市では豫て市會議員に對し十八年度歲入歲出豫算を內示したが其後一部內容の變更があつたので更に六日消防組會議室に市會議員の參集を求めて第二次豫算內示會を開催したが新年度豫算總額は百十九萬八千六百九十九圓で前年に比し十八萬五千三百三十八圓の增加を示して居る、新規事業の主なるものは次の通り

[illegible]

米英擊滅の完遂
臺北市 國府對米英宣戰記念大會

【臺北電話】國府の對米英宣戰[illegible]昭和十八年一月八日中國は米英[illegible]

彰化授產所上棟式

【彰化電話】彰化市授產所[illegible]

畫劇で奉公の實踐
嘉義郡畫劇挺身隊結成

【嘉義電話】嘉義郡では[illegible]

皇奉の實踐活動へ
高雄州地域別奉壯協議會

昭和十八年二月五日

【高雄電話】皇奉運動の大なる[illegible]

皇奉東港街分會の常會

[illegible]

地上の樂園ソロモン群島
日米決戰の鍵握る
重要資源ねむる『寶の島』

戰略的十字路

[illegible]

寶の島

[illegible]

環太平

[illegible]

濠洲領

[illegible]

高瀨貝

[illegible]

椰子園

[illegible]

稠密の

[illegible]

◇女らしい女

[illegible]

母親が苦心する子供のお辨當

母性保護聯盟　一戸伊勢子

[illegible]

切拔帳

戰爭と砂糖

[illegible]

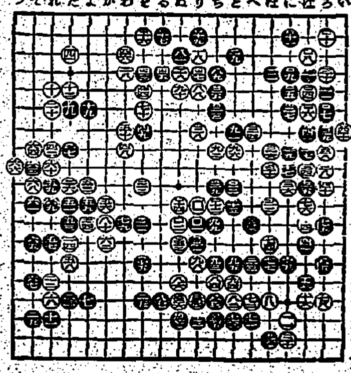
空襲と子供の訓練
用意はよいか

東大助教授　青木誠四郎(談)

[illegible]

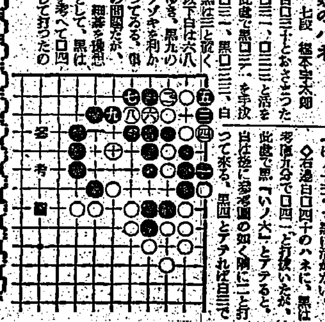
七段対三六段戰

【第十一回】先 七段 橋本宇太郎　先相 六段 村島誼紀



白微妙のハネ

七段 橋本宇太郎



[illegible]

大いなる祭 (60)

中野實作　三芳悌吉畫

河南地區(五)

[illegible]

會と催し

[illegible]

專修大學
創立明治十三年　總長 小泉嘉章
試驗期日 大學豫科　專門部
東京市神田區神保町

鼻病にはビノサン

慢性下痢 腸カタル
吸着消毒劑 エキリシン錠
田邊五兵衛商店

經濟的な 資生堂齒磨

道向 抗菌
エーデー 農林省水產試驗場創製
ビタミンA・D+B₂+ホルモン+造血素

各種ホルモン複合
綜合男性ホルモン ホルトン
鹽野義商店

[illegible]